

平成19年8月8日

山形県サッカー協会役員各位

山形県サッカー協会
専務理事 川 越 進

競技会における事故等への迅速な対応について

過日開催された山形県高校サッカー選手権大会において、選手同士の接触プレーの中で頭部を骨折する事故が発生し、結果的に救急車による病院への搬送が遅れてしまった事態が発生しました。

選手の安全が第1であることは関係者全員承知していることとは思いますが、このような事態が発生したことは真に残念であり深く反省しなければなりません。

競技会の運営につきましては、役員をはじめ指導者やご父兄の方々の協力により成り立っている現状ですが、役員及び関係者の皆様には事故等へ迅速な対応ができるよう、今後なお一層の努力をお願いいたします。

各役員に置かれましては、傘下の所属チーム及び関係者に対し主旨が徹底できるような機会をとらえて周知をお願いいたします。

記

- 1 各会場には専任で責任者を配置してください。救急車を呼ぶ等の最終決断はチーム関係者が行い会場責任者に要請してください。
- 2 審判員は頭部等に関する事故が発生した場合、試合再開のため怪我人を外に出すことを急がず、選手の状況を確認し、緊急の場合は試合を中断しても会場責任者に救急車の出動を要請してください。この場合、怪我人を動かさないことが重要です（医療関係者が配置できない状況下）。
- 3 気温が高い場合、熱中症の危険が非常に高くなります。各チームの責任者、監督は適時の給水（例：ピッチ周囲に水を多く準備する）や休憩に配慮してください。
- 4 会場責任者は、雷が近づいたら直ちに競技を中断して安全な場所に避難し、雷が遠ざかった後に再開してください。

以上